

米水津地域 コミュニティだより №4

第2回 運営委員会

令和4年10月31日

「こみさぼ大分」及び「佐伯市コミュニティ創生課」の職員をアドバイザーに迎え、第2回の運営委員会を開催しました。

- ・地域と行政の役割分担をどう考えるか。
- ・現在行われている各地区の取組をどう繋げていくか。
- ・アンケートの実施は住民への取組の周知につながる。

・若者を集めることはできるが、そこで「何を話し合うか」がわからない。

第3回「考える会」で出された意見に対する今後の対応と、住民アンケートについて検討しました。

- ・属性の会(特に若者の会)は、組織を立ち上げるのが決まってから計画的に開いていけばよいのではないか。そのために今年度中に1度開いておくと次につながりやすい。

・今活動をしている女性の方は高齢者がほとんどだが、若い人にも「地域のこと」について関心を持ってもらいたい。

第4回「考える会」を開催しました!

令和4年11月15日 米水津地区公民館



【議事】

① 「第3回考える会」の意見に対する取り組みについて

- ・「住民アンケート」を、中学生以上の全住民を対象とすることについて
ア 個人を対象にしても世帯主が書いてしまうことにならないか。→意味がないのでは。
イ 個人を対象にすることで、この取組を住民に周知させる効果がある。

② 住民アンケートについて（ワークショップ）

- ・第2回「考える会」で出された意見をもとに修正したアンケートについて検討しました。
- ・12月の市報と一緒に配布。12月16日（金）までに区長（班長）へ提出。

③ 視察研修の確認と質問内容の検討（ワークショップ）

- ・12月11日（日）住民自治組織 中津江振興協議会（日田市中津江村）
- ・参加予定人数（25名）

視察研修の時にどのような質問をすればよいかを班ごとに話し合いました。出された意見を事務局で整理し、当日参加された方々に質問をしていただきます。



住民アンケートは、12月16日（金）までに
区長（班長）に提出してください。